

決算概要説明資料

(2009年3月期決算 業績説明会)

2009年5月15日

 住友林業株式会社

◎目次

➤ 2009年3月期 決算概要

1. 総括(数理差異除くベース)	P3
2. 総括	P4
3. 売上高及び営業利益	P5
4. 住宅事業の受注・販売実績	P7
5. 販売費及び一般管理費	P8
6. 貸借対照表	P9
7. 投融資案件	P10

➤ 2010年3月期 業績予想

1. 総括	P12
2. 売上高及び営業利益	P13
3. 住宅事業の受注・販売見通し	P15
4. 販売費及び一般管理費	P16
5. 投融資案件	P17
6. 上期業績予想	P18

2009年3月期 決算概要

1. 総括(数理差異除く)

国内外の木材建材需要・新設住宅着工の低迷

数理差異を除く本業ベースの経常利益 112億円(前期比△8.5%)

(単位:億円)

(連結)	数理差異除くベース			
	09/3期	08/3期	前期差	前期比
売上高	8,238	8,614	△375	△4.4%
売上総利益	1,335	1,353	△18	△1.3%
販管費	1,217	1,235	△19	△1.5%
営業利益	118	118	+1	+0.6%
経常利益	112	122	△10	△8.5%
当期純利益	40	38	+2	+5.0%

数理差異	
09/3期	08/3期
50	45
△50	△45
△50	△45
△30	△27

2. 総括 ◇決算短信参照 p. 21, 45

- ◆退職給付の数理差異：販管費 50億円
⇒ 経常利益 62億円（前期比△19.6%）
- ◆投資有価証券評価損 } 特別損失 44億円
- ◆本社移転費用 } ⇒ 当期純利益 10億円（前期比△7.8%）

(単位:億円)	決算ベース				09/3期 5/11予想
	09/3期	08/3期	前期差	前期比	
(連結)					
売上高	8,238	8,614	△375	△4.4%	8,230
売上総利益	1,335	1,353	△18	△1.3%	—
販管費	1,267	1,280	△14	△1.1%	—
営業利益	68	72	△4	△5.5%	68
経常利益	62	77	△15	△19.6%	61
当期純利益	10	11	△1	△7.8%	10

3. 売上高及び営業利益

◇決算短信参照 p. 32, 45

木材・建材事業

<国内>

国内外需要の低迷・市況の悪化に伴い
販売数量・価格がダウンした結果、
流通・製造ともに業績悪化。

<海外>

世界的な需要縮小の中、
原材料価格の上昇、為替の悪影響を受け
前期業績を下回る。

(単位:億円)	売上高			営業利益		数理差異除く 営業利益				
	09/3期	08/3期	前期比	09/3期	08/3期	09/3期	08/3期	前期比	1/30 予想	予想比
(連結)										
木材・建材	4,336	4,709	△7.9%	21	33	30	39	△24.0%	38	△20.7%
住宅関連	4,064	4,077	△0.3%	84	88	122	125	△2.0%	120	+1.8%
その他	161	157	+2.0%	9	10	10	10	△1.6%	9	+8.4%
本社	△322	△330	—	△46	△59	△44	△56	—	△52	—
合計	8,238	8,614	△4.4%	68	72	118	118	+0.6%	115	+2.9%
数理差異による影響額				△50	△45					

3. 売上高及び営業利益

◇決算短信参照 p. 32, 45

住宅及び住宅関連事業

<単体>

注文住宅の販売棟数が減少するも

木造AP、戸建分譲の販売数量が増加。

コストダウン効果も加わり、前期並の業績を確保。リフォーム事業では増益。

<関係会社>

不動産仲介事業、2×4事業で苦戦。

リフォーム事業では増益。

(単位:億円)	売上高			営業利益		数理差異除く 営業利益				
	09/3期	08/3期	前期比	09/3期	08/3期	09/3期	08/3期	前期比	1/30 予想	予想比
(連結)										
木材・建材	4,336	4,709	△7.9%	21	33	30	39	△24.0%	38	△20.7%
住宅関連	4,064	4,077	△0.3%	84	88	122	125	△2.0%	120	+1.8%
その他	161	157	+2.0%	9	10	10	10	△1.6%	9	+8.4%
本社	△322	△330	—	△46	△59	△44	△56	—	△52	—
合計	8,238	8,614	△4.4%	68	72	118	118	+0.6%	115	+2.9%
数理差異による影響額				△50	△45					

4. 住宅事業の受注・販売実績

◇決算短信参照 p.44, 46

<住宅事業>

注文住宅：受注が苦戦。受注金額は前期比△9.0%

AP請負：受注・販売金額ともに前期を上回る。

<不動産事業>

RC請負：受注・販売ともに前期を下回る。

まちづくり：順調に販売戸数が増加。

(金額:億円)		契約(受注)金額				販売金額			
		09/3期	08/3期	前期差	前期比	09/3期	08/3期	前期差	前期比
建築請負	木造軸組	2,626	2,856	△230	△8.0%	2,860	2,867	△7	△0.2%
	2×4	63	99	△35	△36.0%	85	102	△16	△16.1%
	(棟)	(8,703棟)	(9,301棟)	(△598棟)	(△6.4%)	(9,297棟)	(9,408棟)	(△111棟)	(△1.2%)
	戸建注文住宅	2,689	2,954	△265	△9.0%	2,946	2,969	△23	△0.8%
	木造AP請負	64	60	+5	+8.1%	57	44	+14	+31.4%
	RC請負	44	63	△19	△29.6%	40	76	△36	△47.3%
不動産事業	戸建分譲	31	27	+4	+15.3%	33	27	+5	+19.7%
	不動産開発	5	2	+4	+238.5%	—	2	△2	—
	土地	85	66	+19	+28.0%	76	57	+19	+32.9%

※受注金額は、当期の受注金額から当期に解約となった物件の受注金額を差し引いて表示。

5. 販売費及び一般管理費 ◇決算短信参照 p.45

09/3期販管費 1,267億円

- ◆数理差異の影響を除くと、**前期比△19億円。**
- ◆重点育成事業の事業規模拡大に向け積極投入。
 - ・人員、拠点の拡大
 - ・広告宣伝
- ◆その他の部門では当初計画より経費抑制。

(単位:億円)

(連結)	09/3期	08/3期	前期差	前期差	
				数理差異	その他
販管費	1,267	1,280	△14	+5	△19

(うち、数理差異)

(+50)

(+45)

6. 貸借対照表

◇決算短信参照 p.18~20

(単位:億円)

	09/3	08/3	増減		09/3	08/3	増減
現預金・有価証券	410	546	△135	仕入債務	1,269	1,482	△213
売上債権	1,111	1,203	△93	短期借入金	106	174	△68
商品	205	230	△25	その他流動負債	590	673	△83
販売用不動産	216	149	+67	長期借入金	361	84	+277
その他流動資産	840	843	△2	その他固定負債	389	364	+25
流動資産 計	2,782	2,970	△188	負債	2,715	2,776	△61
建物・構築物	266	219	+48	株主資本	1,596	1,615	△19
土地	283	206	+77	評価・換算差額等	△36	114	△150
投資有価証券	351	479	△128	少数株主持分	1	2	△0
その他固定資産	595	633	△38				
固定資産 計	1,495	1,537	△42	純資産	1,562	1,731	△169
資産	4,277	4,507	△230	負債・純資産 計	4,277	4,507	△230

総資産が減少 (前期差△230億円)

木建事業・住宅事業での売上債権の減少。
上場株式の時価下落による投資有価証券の減少。

	09/3	08/3	増減
営業CF	△82	261	△343
投資CF	△291	△176	△115
フリーCF	△372	85	△457
財務CF	242	△43	+285

7. 投資案件

◆設備投資

<※取得ベース>

(単位:億円)

(連結)	09/3期	08/3期	前期差	前期比
有形固定資産	215	96	+119	+124.0%
ソフトウェア	15	17	△2	△11.3%
その他	7	2	+4	+189.7%
合計	236	115	+121	+105.4%

◆不動産投資(134億円)の拡大に伴い、投資総額が倍増。

2010年3月期 業績予想

1. 総括 ◇決算短信参照 p.45

<木材・建材事業>

今期も引続き厳しい事業環境を予想。

<住宅及び住宅関連事業>

前期の受注実績の低迷に伴い、
販売棟数・金額の減少を予想。

<高収益体質への改善>

重点育成事業への
効果的な資金・人材の投入。

(単位:億円)

(連結)	10/3期 予想	09/3期 実績	前期差	前期比
売上高	8,000	8,238	△238	△2.9%
売上総利益	1,290	1,335	△45	△3.4%
販管費	1,200	1,267	△67	△5.3%
営業利益	90	68	+22	+31.6%
経常利益	85	62	+23	+38.0%
当期純利益	45	10	+35	+337.6%

09/3期 数理差異 除く	数理差異除く	
	前期差	前期比
8,238	△238	△2.9%
1,335	△45	△3.4%
1,217	△17	△1.4%
118	△28	△24.0%
112	△27	△23.8%
40	+5	+11.7%

2. 売上高及び営業利益

◇決算短信参照 p.45

木材・建材事業

<国内>

需給バランスの悪化に伴い、
販売数量・単価の低迷が継続。
前期業績を下回る予想。

<海外>

製造事業で販売先各国の荷動きが停滞、
販売数量・単価の回復は期待できない。
製造コスト圧縮で改善を目指す。

(単位:億円)	売上高				数理差異除く営業利益			
	10/3期	09/3期	前期差	前期比	10/3期	09/3期 数理差異 除く	前期差	前期比
(連結)								
木材・建材	4,150	4,336	△186	△4.3%	20	30	△10	△32.9%
住宅関連	4,050	4,064	△14	△0.3%	122	122	△0	△0.2%
その他	130	161	△31	△19.0%	8	10	△2	△19.6%
本社	△330	△322	△8	—	△60	△44	△16	—
合計	8,000	8,238	△238	△2.9%	90	118	△28	△24.0%

2. 売上高及び営業利益

◇決算短信参照 p.45

住宅及び住宅関連事業

◆注文住宅事業

前期の受注減により完工棟数が減少。
原価管理やコストダウンにより利益の確保に努める。
営業拠点のロードサイド化等、事業効率を改善。

◆リフォーム、AP事業

人員・拠点の増強を継続。

◆不動産開発事業

賃貸用住宅の販売を中心に収益貢献。

(単位:億円)	売上高				数理差異除く営業利益			
	10/3期	09/3期	前期差	前期比	10/3期	09/3期 数理差異 除く	前期差	前期比
(連結)								
木材・建材	4,150	4,336	△186	△4.3%	20	30	△10	△32.9%
住宅関連	4,050	4,064	△14	△0.3%	122	122	△0	△0.2%
その他	130	161	△31	△19.0%	8	10	△2	△19.6%
本社	△330	△322	△8	—	△60	△44	△16	—
合計	8,000	8,238	△238	△2.9%	90	118	△28	△24.0%

3. 住宅事業の受注・販売見通し

◇決算短信参照 p.46

<住宅事業>

戸建注文:受注で改善、完工で減少の予想。

戸建分譲:仕入・販売体制を強化し、増益を見込む。

<不動産事業>

個別案件の利回りやリスクを見極めながら

効果的な投資を継続。

(金額:億円)		契約(受注)金額				販売金額			
		10/3期	09/3期	前期差	前期比	10/3期	09/3期	前期差	前期比
建築請負	木造軸組	—	2,626	—	—	—	2,860	—	—
	2×4	—	63	—	—	—	85	—	—
	(棟)	(9,200棟)	(8,703棟)	(+497棟)	(+5.7%)	(8,700棟)	(9,297棟)	(△597)	(△6.4%)
	戸建注文住宅	2,910	2,689	+221	+8.2%	2,750	2,946	△196	△6.6%
	木造A P請負	86	64	+22	+33.6%	72	57	+15	+25.7%
	RC請負	60	44	+16	+35.6%	74	40	+34	+85.8%
不動産事業	戸建分譲	39	31	+8	+24.2%	42	33	+9	+29.1%
	不動産開発	39	5	+34	+640.9	31	—	+31	—
	土地	107	85	+22	+26.1%	127	76	+51	+66.7%

※受注金額は、当期の受注金額から当期に解約となった物件の受注金額を差し引いて表示。

4. 販売費及び一般管理費 ◇決算短信参照 p.45

10/3期販管費 1,200億円

- ◆数理差異の影響を除くと、**前期比△17億円。**
- ◆重点育成事業については戦略経費を継続投入。
- ◆その他部門ではさらなるコスト体質の改善を目指す。

(単位:億円)

(連結)	10/3期	09/3期	前期差		
				数理差異	その他
販管費	1,200	1,267	△67	△50	△17

5. 投資案件

◆設備投資

<※取得ベース>

(単位:億円)

(連結)	10/3期	09/3期	前期差	前期比	08/3期
有形固定資産	221	215	+6	+3.0%	96
ソフトウェア	19	15	+4	+26.6%	17
その他	2	7	△5	△69.3%	2
合計	242	236	+6	+2.5%	115

不動産投資

海外製造拠点の設備投資

住宅営業拠点のロードサイド化

本社移転

バランスシートの健全性に留意し、
効果的な投資を実施。

6. 上期業績予想

＜木材・建材事業＞

国内・海外ともに製造・流通の
市況回復は望めない。

＜住宅及び住宅関連事業＞

注文住宅の完工棟数の減少。
上期に施行される法制度への懸念。

(単位:億円)

(連結)	09/9期 予想	08/9期 実績	前期差	前期比	10/3期 予想	09/3期 実績	前期差	前期比
売上高	3,700	4,036	△336	△8.3%	8,000	8,238	△238	△2.9%
売上総利益	580	629	△49	△7.8%	1,290	1,335	△45	△3.4%
販管費	600	607	△7	△1.2%	1,200	1,267	△67	△5.3%
営業利益	△20	22	△42	△192.5%	90	68	+22	+31.6%
経常利益	△20	27	△47	△175.2%	85	62	+23	+38.0%
当期純利益	△15	19	△34	△180.3%	45	10	+35	+337.6%

本資料上の予想数値は現時点での予測に基づいており、
実際の業績はこれらの予想と異なる場合があります。

